



伝統ある横中テニス部、部活も大切な教育事業

教育活動は

すべて公費で負担すべき

図 クラブ活動を行うにあたって、PTAが援助（平成2年度＝横芝中PTAが100万円を援助）していると聞いた。義務教育の範囲であれば、全額公費で負担すべきではないか。

図 学校教育をすすめるうえでクラブ活動は重要な要素である。指摘のあったPTA援助は、校外活動時のバス借りに伴うものだが、極力、町所有のバスを利用し、経費の節減に努めている。しかし、

町のバスが利用できない（他の団体で使用）ときもある

ので、借上車に頼ることもある。各学校との連絡体制を密にし、町有バスの有効活用により、PTAの負担の軽減を図っていききたい。

あきかん・あきびん——
地区役員の手をわずらわすこと

となく分別収集が続けられれば月1回の収集を検討

図 ①ごみの収集の無料化ができないか。また、②びんやかんの月1回の収集を実現してほしい。

図 ①生ごみ処理は5か町村（横芝・山武・芝山・松尾・蓮沼）が共同で処理しているため、横芝だけで無料化はできない。最近、経済企画庁が行った主婦を対象としたアンケートでは、「環境保全のためなら、ごみ処理の有料化もやむを得ない」とする考えが増えているという。関係町村とさらに検討を加えたい。

②びんやかんの分別収集では、



きちんと分ければ資源に（長倉）

いる工業団地、経営内容がよいといっても公害の原因となつては何もならない。企業の選定にあたっては、公害対策や緑化対策などの環境面を第一条件として、県庁内で審査が重ねられるほか、並行して横芝町にも事前に協議がある。うるおいと活性化、そして、自然との調和が図れる企業を誘致したい。

各自治会の役員さんにご苦労があるようだ。住民のみならずのご理解をいただき、役員の手をわずらわすことなく分別収集ができれば、月1回の収集も可能と思うので、実施に向けて検討する。

図 本年度中に完成する「横芝工業団地」に、公害のない優良企業に来てほしいとはだれもが願っている。企業の選定はどう行うのか。

図 雇用の場の確保と地域経済の活性化のために造成して



造成のすすむ横芝工業団地、この地に進出する企業は...

白内障眼内レンズに補助制度を

図 高齢者特有の病気として白内障があるが、眼内レンズによって治療した人のために助成制度を設けてほしい。

図 千葉県内でも、千葉市、船橋市、佐原市の3市で助成措置を講じているが、山武郡内では今のところない。この病気以外にも、保険給付対象外の目の病気もあり、これらとのバランスを考えねばならない。現在、郡内の福祉担当課長レベルで検討中である。

墓地対策

図 新興地域に住む人にとって墓地が不足している。よりよい環境を求め、横芝を永住の地とした人のために、墓地公園をも含めた墓地の確保について、町はどう考えているか。

図 「ゆりかごから墓場まで」、人の一生にとって墓地の確保は重要なものだ。現存する共同墓地の拡張とともに、他の方法についても模索し、墓地対策をすすめたい。